



2023年4月28日

各 位

会社名： サツドラホールディングス株式会社
代表者名： 代表取締役社長 兼 CEO 富山 浩樹
(コード：3544 東証プライム・札証)
問合せ先： 経営管理グループ グループリーダー
加賀谷 大輔
(TEL. 011-788-5166)

商品評価損・特別損失の計上見込み及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2023年5月期決算において、商品評価損及び特別損失を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。また、当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年6月22日に公表いたしました2023年5月期(2022年5月16日～2023年5月15日)の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 商品評価損・特別損失の計上見込みについて

2023年5月8日より新型コロナウイルス感染症を感染症法上の5類感染症に位置付ける方針が決定したことを鑑み、商品評価の見直しについて更なる精査を行った結果、2023年5月期において、消毒剤をはじめとする新型コロナウイルス感染症関連商品等の商品評価損、約5億5千万円を計上する見込みであります(うち、111百万円は2023年5月期第3四半期累計期間に計上済みであります)。また、当社の連結子会社である株式会社サッポロドラッグストアが保有する一部店舗の固定資産について、収益性の低下による理由から、特別損失(減損損失)、約1億円を計上する見込みであります。なお、計上額は、現時点では確定していませんが、上記の金額を前提に、本書2に記載の通期業績予想を算定しております。

2. 当期の連結業績予想数値の修正(2022年5月16日～2023年5月15日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	91,400	1,200	1,200	700	50.75
今回修正予想(B)	87,560	300	300	50	3.62
増減額(B-A)	△3,840	△900	△900	△650	
増減率(%)	△4.2	△75.0	△75.0	△92.9	
(参考)前期実績(2022年5月期)	82,905	747	793	316	22.98

3. 修正の理由

2023年5月期の通期連結業績予想につきましては、2022年6月22日に公表の「2022年5月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、ドラッグストアフォーマットの新規出店、生鮮食品の取扱い拡大、及びインバウンド需要は徐々に回復するものと想定した前提条件に基づき算出しておりました。

しかしながら、ドラッグストアフォーマットにおいては、新規出店及び生鮮食品の取扱い拡大に取り組んだものの、物価上昇による生活防衛意識の高まりを受け、お客さまの来店頻度の減少に伴い客数が減少している影響が大きく、売上高は計画を下回る見込みであります。また、インバウンドフォーマットにおいては、新型コロナウイルス感染症にかかわる行動制限が緩和されたことにより、年末から3月度にかけては堅調に推移したものの、直近では北海道への外国人入国者数が鈍化しており、想定よりも業績回復が遅れる見込みであります。さらに、利益面につきましても、電気代高騰に伴う販売費及び一般管理費の上昇に加え、2023年5月期において、本書1に記載の商品評価損及び特別損失（減損損失）の計上を見込んでいるため、当初の計画を下回る見込みであります。このような状況を勘案いたしまして、2022年6月22日に公表いたしました2023年5月期の通期業績予想を修正いたします。

なお、配当予想については、変更ございません。

以 上